

既存の GeneXus15 ライセンス保有者向け

GeneXus 15 Upgrade 8 / GXserver 15 Upgrade8 以上へのライセンスアップグレードに ついて

GeneXus Japan Inc.

Copyright © 2018 GeneXus Japan Inc. All rights reserved.

本書には正確な情報を記載するように努めました。ただし、誤植や制作上の誤記がないことを保証するものではありません。なお、本書に記載されている画面はソフトウェアの更新などにより予告なく変更される場合があります。ご了承ください。

本書に記載のその他の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。GeneXus Japan Inc. は他社製品の性能または使用につきましては一切の責任を負いません。

ジェネクス・ジャパン株式会社

〒141-0031 東京都品川区西五反田 2 丁目 27 番 3 号

電話番号 : 03-6303-9381 FAX : 03-6303-9980

<http://www.genexus.jp>

はじめに

GeneXus15/GXserver15 Upgrade 8 (以降 U8) より、セキュリティ強化の一環としてライセンスキーのメカニズム変更がありました。それによりソフトウェアとしての GeneXus/GXserver を 15U0～U7 から 15U8 以上へアップグレードをする際は、通常のアップグレードでは必要ないライセンスのアップグレードが必要になります。既存の GXserver15U0～U7 インスタンスに U8 以上を上書きインストールした場合、ライセンスのアップグレードが完了するまで、GXserver15 はほとんどの機能が利用できなくなります。

本書はこれに伴って必要になる、GeneXus および GXserver のライセンスアップグレード手順を示すガイドです。本書のアップグレード手順は U8 へのアップグレードを例として説明します。

なお、XEv3 及びそれ以前のバージョンから GeneXus15/GXserver15 へのアップグレードに関しては、別添の GeneXus 15 インストールガイドまたは GeneXus Server 15 インストールガイドをご確認ください。

本書は以下の構成になっています。

- (1) 概要
- (2) GeneXus15U8 のライセンスのアップグレード請求
- (3) GXserver15U8 ライセンスのアップグレード請求

本文において、ライセンスマネージャーとは下記の製品に含まれるライセンスの請求、追加、移行、期限の延長等を行うためのツール (GxLMgr.exe) を指すものです。

- GeneXus
- Protection Server

(1) 概要

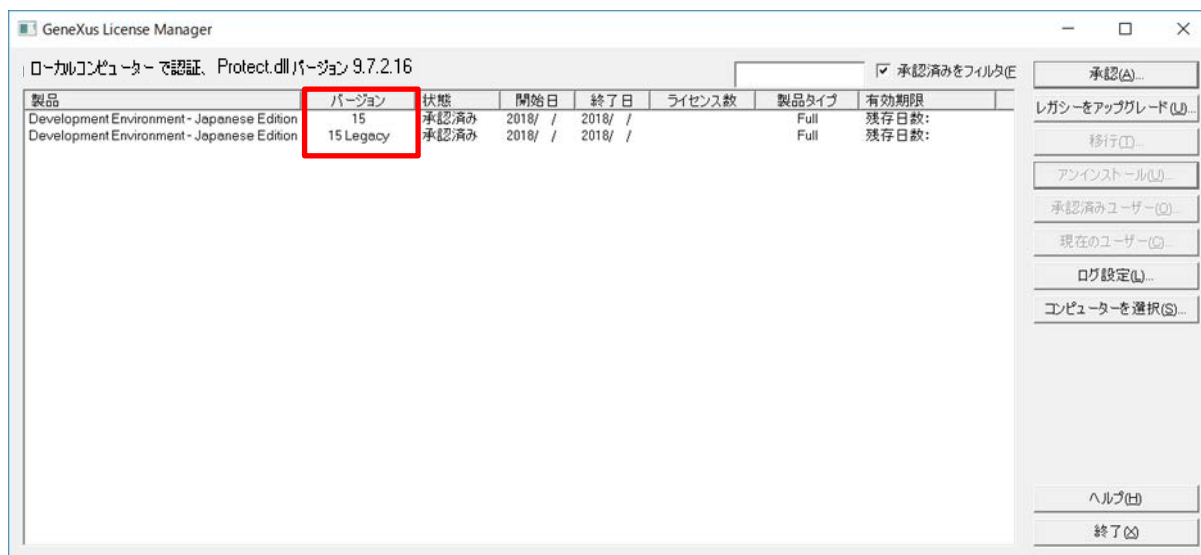
U0～U7 と U8 以降のライセンス

GeneXus 15 U8 または Protection Server 9.7.2.16 のライセンスマネージャーでは、

- ・ U0～7 のライセンスは、バージョン = 「15Legacy」
- ・ U8 以降のライセンスは、バージョン = 「15」

と表示されます。

GeneXus 15 U8 の使用にはバージョン = 「15」 のライセンスが必要です。



※ 表示されている情報について、日数等の表示を一部加工しています。

本書においてバージョン = 「15」 のライセンスを「**15** ライセンス」、バージョン = 「15Legacy」 のライセンスを「**15 Legacy**」 ライセンスと呼称します。

GXserver15 においても、GXserver15U0～U7 から請求、発行したライセンスは「15 Legacy」 ライセンス、GXserver15U8 から請求、発行したライセンスは「15」 ライセンスとして区別されます。

しかし、GXserver のライセンスはライセンスマネージャー上でバージョンを確認することはできません。

「15Legacy」 ライセンスでは 15 U8 を使用することができません。15 U8 の使用には「15」 ライセンスが必要です。そのため、「15 Legacy」 ライセンスは「15」 ライセンスにアップグレードする必要があります。

ライセンスの管理

GeneXus

「15」ライセンスは、GeneXus 15 U8 以降 と Protection Server 9.7.2.16 以降のライセンスマネージャーで管理（ライセンスの請求、承認、移行など）ができます。GeneXus 15 U0～U7 と Protection Server 9.6.4.34 のライセンスマネージャーでは管理できません。

※プロテクションサーバーのライセンスマネージャーで「15」ライセンスを管理する場合、Protect.dll を 9.7.2.16 以降に更新するのではなく、Protection Server 9.7.2.16 以降をインストールしてください。

各ライセンスマネージャーの仕様

		GeneXus 15 U8 以降および Protection Server 9.7.2.16 の ライセンスマネージャー	GeneXus 15 U0～U7 および Protection Server 9.6.4.34 のライセンスマネージャー
ライセンスマネージャーで表示されるライセンス		・「15」 ・「15 Legacy」	・「15 Legacy」 ※バージョン = 「15」と表示
「15」 ライセンス	請求/承認・移行 など	○	×
「15 Legacy」 ライセンス	請求/承認・移行 など	×	○
	アップグレード	○	×

「15 Legacy」ライセンスは GeneXus 15 U0～U7 と Protection Server 9.6.4.34 のライセンスマネージャーで管理（ライセンスの請求、承認、移行など）ができます。GeneXus 15 U8 以降と Protection Server 9.7.2.16 以降のライセンスマネージャーでは「15」ライセンスへのアップグレードはできますが、管理はできません。

上記の仕様により、Protection Server を使用して「15 Legacy」ライセンスを保有している場合、使用する GeneXus 15 が U0～U7 であっても Protection Server 9.7.2.16 以降をインストールして、「15」ライセンスにアップグレードをしてライセンスの管理（ライセンスの請求、承認、移行など）を行うようにしてください。

※ プロテクションサーバーで「15」ライセンスと「15 Legacy」ライセンスを同時に保有している場合、
「15 Legacy」ライセンスの本数分を「15」ライセンスで追加請求してください。追加発行された「15」
ライセンスの取り込み後、「15 Legacy」ライセンスのアンインストールを行ってください。ライセンスの
アンインストールに関しては、別添の資料「GX15_InstallGuide」をご確認ください。

○ライセンスの移行について

下記の場合、端末 A から端末 B に「15」ライセンスの移行が行えません。

端末 A : Protection Server がインストールされており、「15」ライセンスを保有している

端末 B : GeneXus 15 U0～U7 のみがインストールされていて、ライセンスは保有していない

解決策 : 端末 B に Protection Server 9.7.2.16 以降をインストールし、Protection Server 9.7.2.16 のライセンスマネージャーを使用することで「15」ライセンスの移行を行う。

GXserver

「15」ライセンスは GXserver15U8 以降の Web コンソールで管理（請求、更新など）ができます。

「15 Legacy」ライセンスは、GXserver15 U0～U7 の Web コンソールで管理できます。

(2) GeneXus15U8 ライセンスのアップグレード

ライセンスの互換性

GeneXus における「15」ライセンスの互換性は下記の通りです。

GX15U8 以降の起動 (Local 認証またはライセンスのリモート参照)	○
GX15U0～U7 の起動 (ライセンスのリモート参照)	○※1
XEv3 及びそれ以前のバージョンの起動 (Local 認証またはライセンスのリモート参照)	○※2

※1 ローカル環境にある GeneXus で使用している Protect.dll のバージョンを 9.7.2.16 以降に更新する必要があります。

※2 XEv2U1 以下のバージョンを動作させるには「Development Environment – Japanese Edition」ではなく、「Development Environment」ライセンスが別途必要です。

GeneXus における「15 Legacy」ライセンスの互換性は下記の通りです。

GX15U8 以降の起動 (Local 認証またはライセンスのリモート参照)	×
GX15U0～U7 の起動 (ライセンスのリモート参照)	○
XEv3 及びそれ以前のバージョンの起動 (Local 認証またはライセンスのリモート参照)	○※1

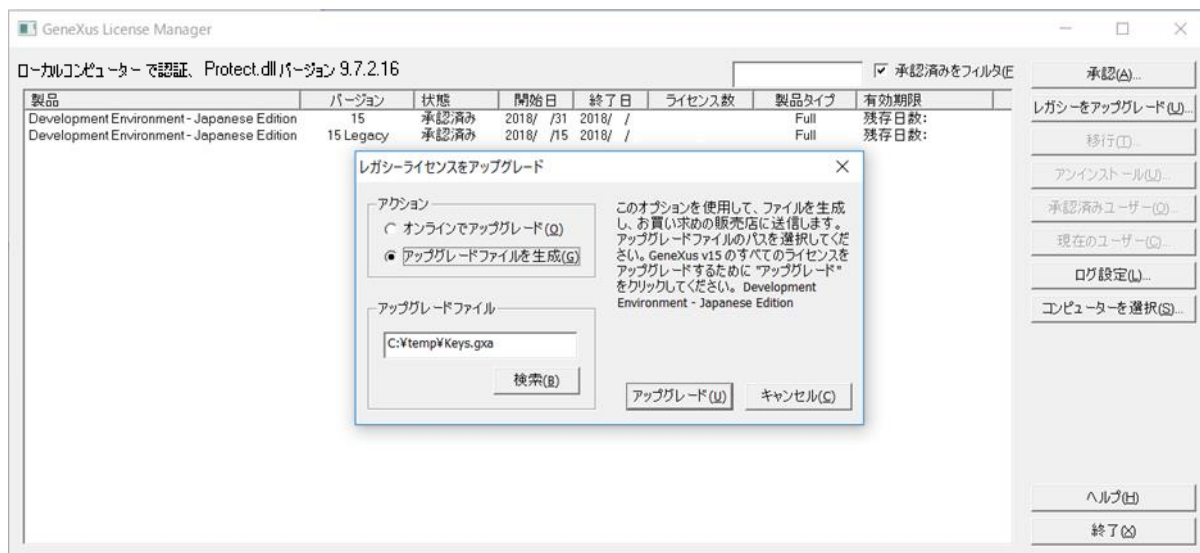
※1 XEv2U1 以下のバージョンを動作させるには「Development Environment – Japanese Edition」ではなく、「Development Environment」ライセンスが別途必要です。

「15」ライセンスへのアップグレード方法

「15 Legacy」ライセンスを「15」ライセンスへアップグレードするにはアップグレードライセンスのライセンス請求とライセンスの取り込みを行う必要があります。これらの操作は「**15**」ライセンスを管理できるライセンスマネージャー（詳細は「ライセンスの管理（P4）」を参照）でのみ可能です。

✓ アップグレードライセンス請求手順

- ① ライセンスマネージャーを開き、「レガシーをアップグレード」※1 をクリックします。
 ※1 「15 Legacy」ライセンスがある場合のみ表示されます。
- ② 「アクション」グループから「アップグレードファイルを生成」※2 を選択します。
 ※2 オンラインアップグレード機能については、使用されないようお願いいたします。
- ③ 「アップグレードファイル」グループの「検索」をクリックし「.gxa」ファイルの作成先を選択します。
- ④ 「アップグレード」をクリックし、③で選択した場所に「.gxa」ファイルが作成されます。



- ⑤ 作成した「.gxa」ファイルは弊社の「keysmaster@genexus.jp」宛にメールの送信をお願いします。メールには、以下の情報をお書き添えください。

※ 注意：パートナー様より、製品をご購入いただいたお客様は、パートナーを経由してライセンス請求、パートナーのご担当者および弊社直販のお客様は「keysmaster@genexus.jp」宛にライセンス請求を行ってください。

➤ **送信するメールの件名：** GeneXus15U8 アップグレードライセンス請求

➤ **メールの本文：**

- 弊社より送付済みのライセンス証書に記載のライセンス番号（6桁の数字）
- 貴社名
- ご担当者名
- お電話番号
- 現在のライセンスのバージョン：GX15U〇〇

重要： GeneXus 15U0～U7 から 15U8 以降へのアップグレードライセンスだけは最短で当日発行致します。GX 関連製品のいかなるライセンス（新規・継続）の発行は、緊急ライセンスを除き従来とおり最短で翌営業日発行のままです。

ライセンス請求受付時間

土日祝日・年末年始を除く 9:00～16:00

時間外でのご請求は翌営業日の対応となりますので、予めご了承ください。

✓ **アップグレードライセンス取り込み手順**

- ① メールにてアップグレードライセンス（「.gxa」ファイル）を受け取ります。
- ② ライセンスマネージャーを開き、「承認」をクリックします。
- ③ 「ライセンスを入力」にチェックを入れ、「次へ」をクリックします。
- ④ 「ファイルから承認」にチェックを入れ、「次へ」をクリックします。
- ⑤ 「参照」をクリックし、①の「.gxa」ファイルを選択し、「終了」をクリックします。

これでライセンスのアップグレードは完了です。

※ ライセンスのアップグレードが完了後、「15 Legacy」ライセンスは表示されません。

(3) GXserver15U8 のライセンスアップグレード

ライセンスの互換性

GXserver における「15」ライセンスの互換性は下記の通りです。

GXserver15U8	○
GXserver15U0～U7	○※
GXserverXEv3 以前のバージョン	×

※ GXserver15U0～U7 で、「15」ライセンスを認識させるには、“Protect.dll”を 9.7.2.16 以降に更新する必要があります。

GXserver における「15 Legacy」ライセンスの互換性は下記の通りです。

GXserver15U8	×
GXserver15 U0～U7	○
GXserverXEv3 以前のバージョン	×

GXserverXEv3U15 で請求したライセンスの互換性は下記の通りです。

GXserver15U8	×
GXserver15 U0～U7	×
GXserverXEv3 以前のバージョン	○

「15」ライセンスへのアップグレード方法

「15 Legacy」ライセンスを「15」ライセンスへアップグレードするにはアップグレードライセンスのライセンス請求とライセンスの取り込みを行う必要があります。これらの操作は「**15**」ライセンスを管理できる GXserver（詳細は「ライセンスの管理（P5）」を参照）でのみ可能です。

✓ アップグレードライセンス請求手順

① ブラウザで GXserver の Web コンソールを開き、画面左側にあるダッシュボードの「ライセンス」をクリックします。

② 「ライセンスのアップグレード」※をクリックします。

※ ライセンスのアップグレードが完了後、「ライセンスのアップグレード」は表示されません。



③ GeneXus Account のユーザーID とパスワードを入力し、「オフライン」をクリックします。

※1 オンラインアップグレード機能については、使用されないようお願いいたします。

※2 GeneXus Account をお持ちでない場合、下記の弊社ホームページから作成してください。

<https://www.genexus.com/ja-JP/japan/trial-jp/userregistration>

※3 表示上、X Evolution2 ライセンスとなっておりますが、問題なく GX15 のライセンスをアップグレード可能です。

- ④ 「.gxa」ファイルがダウンロードされますので、このファイルを弊社「keysmaster@genexus.jp」宛にメールの送信をお願いします。メールには、以下の情報をお書き添えください。

※ 注意：パートナー様より、製品をご購入いただいたお客様は、パートナーを経由してライセンス請求、パートナーのご担当者および弊社直販のお客様は「keysmaster@genexus.jp」宛にライセンス請求を行ってください。

➤ **送信するメールの件名：** GXserver15U8 アップグレードライセンス請求

➤ **メールの本文：**

- 弊社より送付済みのライセンス証書に記載のライセンス番号
- 貴社名
- ご担当者名
- お電話番号
- 現在のライセンスのバージョン： GXserver15U〇〇

重要： Gxserver 15U0～U7 から 15U8 以降へのアップグレードライセンスだけは最短で当日発行致します。GX 関連製品のいかなるライセンス（新規・継続）の発行は、緊急ライセンスを除き従来とおり最短で翌営業日発行の予定です。

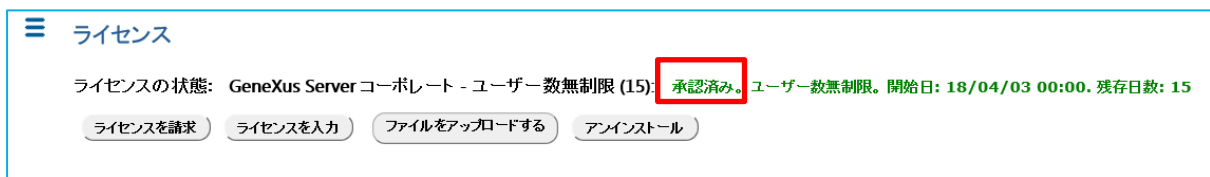
ライセンス請求受付時間

土日祝日・年末年始を除く 9:00～16:00

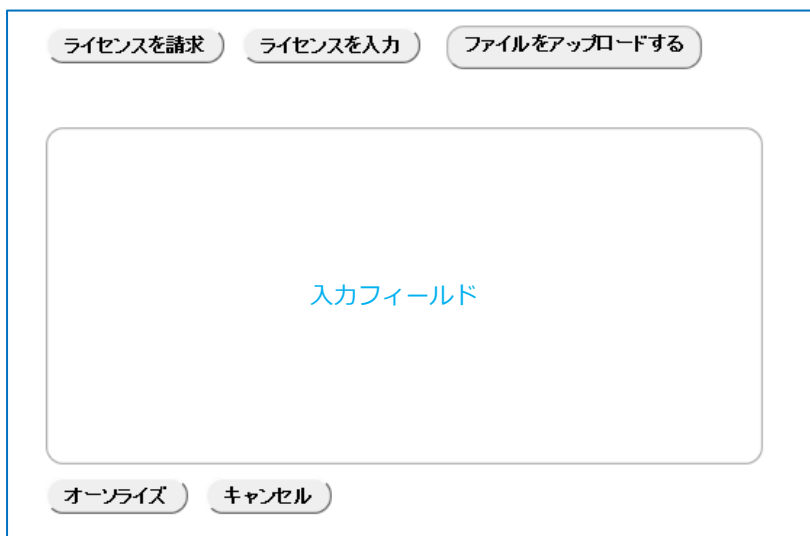
時間外でのご請求は翌営業日の対応となりますので、予めご了承ください。

✓ **アップグレードライセンス取り込み手順**

- ① メールにてアップグレードライセンス（「.gxa」ファイル）を受け取ります。
- ② GXserver の Web コンソールにて、「ファイルをアップロード」をクリックし、①の「.gxa」ファイルを選択します。
- ③ 「承認済み」が表示されましたら、アップグレードライセンスの取り込みは完了です。



※②でライセンスの取り込みはできない場合、「ライセンスを入力」をクリックし、①のメールに記載されている「SiteKey: xxxxxx」の xxxxxx を下図の入力フィールドにコピーします。その後、「オーソライズ」をクリックします。



これでライセンスのアップグレードは完了です。